



大学共同利用機関法人

人間文化研究機構

平成30年1月15日

報道各社の皆様へ

メディア懇談会
ご案内

平成29年度第2回
人間文化研究機構 メディア懇談会

歴史文化資料NW事業のご案内

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構（人文機構）は、平成30年度より新たに「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク構築事業」（略称：歴史文化資料NW事業）を開始します。

この事業の中核となる人文機構と神戸大学、東北大学は、地域社会の歴史文化研究と資料保全のための全国広域ネットワークを構築するため、平成30年1月26日に協定を締結します。この事業の目的や意義を、広く社会にご理解いただくため、メディア懇談会を開催いたします。

日時：平成30年1月26日（金）14:00～15:00

会場：東北大学 東京分室

東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階

（東京駅日本橋口ー徒歩1分 東京駅八重洲北口ー徒歩2分）

プログラム（プログラムは予定であり、変更する場合があります。）

14:00 開会

1. 歴史文化資料NW事業の概要説明（15分）
平川 南（人文機構・理事）
2. 事業における人文機構の役割、今後の計画（15分）
西谷 大（国立歴史民俗博物館副館長・教授）
3. 事業における神戸大学の役割、今後の計画（15分）
奥村 弘（神戸大学地域連携推進室長・人文学研究科教授）
4. 事業における東北大学の役割、今後の計画（15分）
今村文彦（東北大学災害科学国際研究所所長・教授）

15:00 閉会

*お申込み

参加ご希望の場合には、平成30年1月25日（木）までに、別紙の参加申し込み用紙に必要事項を御記入いただき、Fax（03-6402-9240）またはEメール（cip-office@nihu.jp）にて人文機構総合情報発信センターまでお申し込みくださるようお願い申し上げます。

また、今回ご参加いただけない場合も、御連絡をいただけましたら、当日配布資料や今後の御案内なども送らせていただきます。

人間文化研究機構（人文機構）は、国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館の6つの大学共同利用機関によって構成されています。人間文化研究に関する日本の研究拠点として、新たな学問領域の創成、世界をリードできる研究拠点としての組織づくり、大学の支援と教員の流動性の促進、そして人文学や人間文化研究の重要性や研究成果の可視化、社会還元を強力に推進しています。人文機構の活動情報は、ニューズレター(メール)やNIHU Magazine(Web マガジン)で配信しています。

ニューズレターの登録はこちらから。 www.mag2.com/m/0001674003.html

【問合せ先】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
 総合情報発信センター研究員 菊池 百里子
 E-mail: cip-office@nihu.jp
 電話：03-6402-9342、03-6402-9244

会場へのアクセス



- ▶ サピアタワー
 新幹線東京駅 日本橋口 徒歩1分
 東京駅 八重洲北口 徒歩2分
- ▶ サピアタワー メインエントランスもしくはオフィスエントランスから入り、エスカレーターに乗って3階へ



- ▶ 3階オフィス受付の付近に、メディア懇談会受付デスクを設置しますので、お越しください。

平成29年度第2回 メディア懇談会 申し込み用紙

メディア懇談会に

参加します ・ 参加できないが資料がほしい

お名前：

御社名：

御所属：

E-mail：

*資料の送付を御希望の場合のみ

資料の送付先：

〒

今後、人文機構からの御案内をお送りしていいですか？

希望します ・ 希望しません